

やさしい日本語でめぐるまちさんぽツアー(ふじみ野市)

【目的】①在日外国人と地域住民の交流促進。②ふじみ野市の歴史と文化に親しむ市民を増やす。③ツアーに参加する在日外国人のSNSによる情報発信で、コロナ収束後のインバウンド需要につなげる。

【概要】やさしい日本語で歴史や文化体験を解説するツアーガイドの養成及びやさしい日本語まちさんぽツアー、「なぜ解きイベント」の製作及びイベント開催

ガイドブック製作とガイド養成事業(269万円)

やさしい日本語で市内の史跡や文化体験などを案内するツアーガイドを養成する。養成用ガイドブックと参加者用ガイドマップを製作。



モニターツアー事業(34万4千円)

在日外国人を対象にやさしい日本語で市内の史跡や文化体験をするモニターツアーを開催。日本語学習中の外国人と地域住民の交流が期待できる。

福岡河岸記念館



なぜ解きイベント(200万円)

スマホを片手に、やさしい日本語で作られた「なぜ」を解きながら市内の史跡をまわるツアー。開催期間中ならいつでも参加OK。



SNS投稿キャンペーン

SNSに投稿してくれた参加者にふじみ野ブランドのお菓子や市内店舗の割引チケットを発行。



【連携団体】NPO法人ふじみの国際交流センター(FICEC)・市民大学ふじみ野

要望額:330万円(総事業費:503万円)補助率:2/3